





平成31年3月期 第1四半期決算短信「日本基準」(連結)

平成30年8月10日

上場会社名 Mipox株式会社

上場取引所 東

コード番号 5381 URL http://www.mipox.co.jp/

代 表 者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 渡邉 淳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営管理本部長 (氏名) 原田 尚知 (TEL) 03-6911-2300

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日~平成30年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

(121047)M								
	売上高		高 営業利益		経常利	益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1, 737	△9.5	9	△94.9	72	△55.6	47	△57. 3
30年3月期第1四半期	1, 920	83. 5	188	_	162	_	110	_
//>>	<u></u>			- \ 004	112.55	ALC U.S.		

(注)包括利益31年3月期第1四半期 41百万円(△71.3%)30年3月期第1四半期 144百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
31年3月期第1四半期	4. 26	4. 21
30年3月期第1四半期	10. 48	10. 45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	13, 416	5, 316	39. 6
30年3月期	12, 067	4, 865	40. 2

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 5,310百万円

30年3月期 4.856百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	31四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭			
30年3月期	_	0.00	_	10.00	10.00			
31年3月期	_							
31年3月期(予想)		0.00	_	10.00	10.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年3月期期末配当金の内訳 普通配当10円00銭 31年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当10円00銭

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	利益	親会社株式 する当期	主に帰属 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8, 400	7. 3	417	8. 0	429	31. 2	346	30. 6	32. 97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期1Q	11, 781, 920株	30年3月期	10, 841, 920株
31年3月期1Q	345, 048株	30年3月期	345, 008株
31年3月期1Q	11, 064, 402株	30年3月期1Q	10, 534, 812株

[※]自己株式数は、信託口が所有する当社株式 30年3月期 75,100株、31年3月期1Q 75,100株を含めて記載しております。

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
 - ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的である と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. ≝	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	3
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 🛚	当半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(追加情報)	8
	(ヤグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国や欧州では景気の回復基調が続き、中国・新興国においても安定的に推移するなど、全体として堅調に推移しました。わが国の経済につきましても、企業収益や雇用の改善などにより安定的に推移しました。

このような中、当社グループは、新たな経営基本方針である「エンジニアリングアプローチによる製品事業の付加価値向上」「受託事業からエンジニアリングサービス事業への転換」「早い変化と多様性に対応できる経営基盤の整備」のもと、当社グループの強みであり基盤である「塗る・切る・磨く」の技術で、お客様の成功のための付加価値を目指す各種取り組みを進めてまいりました。

売上面においては、ハードディスク関連市場の売上が増加した一方、光ファイバー関連市場および「受託事業」における売上が対前年同期比で減少しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は前年同期比9.5%減の17億37百万円となりました。

損益面においては、売上の減少による影響に加え、人件費を中心に販管費が増加した結果、営業利益は9百万円 (前年同期比94.9%減)となりました。

経常利益は、為替差益の発生や貸倒引当金の戻入などがあったものの、前年同期比55.6%減の72百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比57.3%減の47百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

• 製品事業

製品事業の売上高は、16億66百万円(前年同期比4.3%減)となりました。ハードディスク関連市場において研磨フィルムの売上が増加した一方、光ファイバー関連市場において研磨フィルム・ダイヤモンド研磨フィルムの売上が減少しました。この結果、セグメント利益は42百万円(前年同期比75.4%減)となりました。

• 受託事業

受託事業の売上高は、71百万円(前年同期比60.3%減)となりました。受託元の在庫調整などにより売上が減少しました。この結果、セグメント損失は32百万円(前年同期は17百万円のセグメント利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は134億16百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億49百万円増加いたしました。主な内容は、現金及び預金の増加10億19百万円、たな卸資産の増加3億66百万円等であります。

(負債)

負債の部は81億円となり、前連結会計年度末に比べて8億99百万円増加いたしました。主な内容は、支払手形及び買掛金の増加1億70百万円、短期借入金の増加2億円、未払金の増加1億42百万円、長期借入金の増加2億24百万円等であります。

(純資産)

純資産の部は53億16百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億50百万円増加いたしました。主な内容は、新株予約権の行使による資本金の増加2億58百万円及び資本剰余金の増加2億58百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益47百万円、配当金の支払による利益剰余金の減少1億5百万円等であります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、39.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の通期業績予想については、平成30年5月14日付「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表しました業績予想に変更はございません。

詳細につきましては、「サマリー情報 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日~平成31年3月31日)」をご参照ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 165, 583	4, 184, 649
受取手形及び売掛金	1, 893, 426	1, 790, 623
電子記録債権	179, 367	118, 766
商品及び製品	375, 387	464, 311
仕掛品	1, 274, 953	1, 426, 142
原材料及び貯蔵品	412, 317	538, 800
その他	215, 340	348, 625
貸倒引当金	△9, 942	△4, 351
流動資産合計	7, 506, 434	8, 867, 567
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4, 782, 396	4, 788, 504
機械装置及び運搬具	3, 075, 420	3, 096, 297
土地	1, 173, 043	1, 183, 021
その他	709, 012	750, 790
減価償却累計額	△6, 219, 268	△6, 291, 855
有形固定資産合計	3, 520, 603	3, 526, 758
無形固定資産		
のれん	262, 140	254, 196
その他	217, 523	216, 969
無形固定資產合計	479, 664	471, 166
投資その他の資産		
投資有価証券	10,000	10,000
退職給付に係る資産	307, 828	307, 188
繰延税金資産	64, 308	63, 734
その他	232, 789	171, 529
貸倒引当金	△54, 131	△996
投資その他の資産合計	560, 794	551, 455
固定資産合計	4, 561, 062	4, 549, 380
資産合計	12, 067, 496	13, 416, 947

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	646, 692	816, 738
短期借入金	400, 000	600, 000
1年内償還予定の社債	243, 200	243, 200
1年内返済予定の長期借入金	642, 225	713, 708
未払金	692, 954	835, 195
未払法人税等	59, 291	27, 939
賞与引当金	122, 565	206, 550
役員賞与引当金	_	508
株式給付引当金	19, 162	25, 912
その他	207, 465	397, 193
流動負債合計	3, 033, 557	3, 866, 946
固定負債		
社債	764, 900	684, 900
長期借入金	2, 838, 533	2, 991, 978
繰延税金負債	204, 490	204, 514
退職給付に係る負債	133, 517	130, 666
その他	226, 670	221, 798
固定負債合計	4, 168, 111	4, 233, 857
負債合計	7, 201, 669	8, 100, 803
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 028, 693	2, 287, 670
資本剰余金	1, 586, 986	1, 845, 963
利益剰余金	1, 337, 886	1, 279, 251
自己株式	△160, 129	△160, 147
株主資本合計	4, 793, 436	5, 252, 737
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	63, 238	57, 563
その他の包括利益累計額合計	63, 238	57, 563
新株予約権	9, 152	5, 843
純資産合計	4, 865, 827	5, 316, 144
負債純資産合計	12, 067, 496	13, 416, 947

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	(単位:千円) 当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
売上高	1, 920, 413	1, 737, 688
売上原価	1, 160, 378	1, 103, 582
売上総利益	760, 035	634, 105
販売費及び一般管理費	571, 523	624, 519
営業利益	188, 511	9, 585
営業外収益		
受取利息	717	2, 750
受取配当金	657	360
受取保険金	3, 108	-
為替差益	-	21, 963
保険解約返戻金	3, 479	-
貸倒引当金戻入額	-	53, 135
その他	2, 177	2, 611
営業外収益合計	10, 139	80, 820
営業外費用		
支払利息	7, 778	7, 707
支払手数料	4, 457	8, 650
社債発行費	8, 545	-
為替差損	8, 830	-
支払保証料	1,003	1, 190
持分法による投資損失	2, 536	-
その他	2, 540	514
営業外費用合計	35, 693	18, 062
経常利益	162, 958	72, 343
特別利益		
固定資産売却益	-	1, 225
投資有価証券売却益	1, 499	-
子会社清算益	-	3, 070
特別利益合計	1, 499	4, 295
特別損失		
固定資産除却損	5, 343	132
特別損失合計	5, 343	132
税金等調整前四半期純利益	159, 113	76, 506
法人税、住民税及び事業税	46, 771	29, 015
法人税等調整額	1, 959	406
法人税等合計	48, 730	29, 421
四半期純利益	110, 382	47, 085
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	110, 382	47, 085
非支配株主に帰属する四半期純利益		

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日
	至 平成29年6月30日)	至 平成30年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1, 506	_
為替換算調整勘定	35, 476	△5, 697
持分法適用会社に対する持分相当額	$\triangle 7$	22
その他の包括利益合計	33, 962	△5, 674
四半期包括利益	144, 345	41, 410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	144, 345	41, 410
非支配株主に係る四半期包括利益	-	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年3月22日付発行の平成30年第1回新株予約権(第三者割当による行使価額修正条項付新株予約権)の権利行使に伴う新株式発行により、当第1四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ258,976千円増加しました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本金が2,287,670千円、資本剰余金が1,845,963千円となっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ā	報告セグメント	,	四半期連結
	製品事業	受託事業	合計	損益及び包括利 益計算書計上額
売上高				
外部顧客への売上高	1, 740, 633	179, 779	1, 920, 413	1, 920, 413
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_
計	1, 740, 633	179, 779	1, 920, 413	1, 920, 413
セグメント利益	170, 882	17, 628	188, 511	188, 511

⁽注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結
	製品事業	受託事業	合計	損益及び包括利 益計算書計上額
売上高				
外部顧客への売上高	1, 666, 329	71, 358	1, 737, 688	1, 737, 688
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_
計	1, 666, 329	71, 358	1, 737, 688	1, 737, 688
セグメント利益又は損失(△)	42, 097	△32, 511	9, 585	9, 585

⁽注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と 一致しております。